

学校フレンドシップ事業

大会を契機にアジア各国・地域の理解を深め、大会観戦や応援につなげるため、ナショナルチームとの交流、アジア出身講師によるスポーツ体験、アジア料理の調理実習、アジア音楽や民族楽器の体験など様々な活動が行われています。



梅園小学校4年生

令和7年10月8日、市内サッカーチームの協力のもと大会種目のサッカーを体験しました。

選手達の声

学習を終えてどうでしたか？

サッカーチームの人たちが強くてすごかった。スローインは、記録更新はできなかったけど、自分としては飛んだからよかった。

子どもの元気さっていうのはやっぱりすごいなと思いました。僕らも頑張って、みんなに夢を見せてあげたいと感じました。(笠嶋)

子どもたちの元気に自分たちも元気づけられました。リーグ戦、自分たちも元気に戦っていきたいと思います。(加藤)



笠嶋哲太 選手 加藤隼登 選手

またサッカーやりたい。
めっちゃ楽しかった。



梅園小学校4年
小川ひなこさん 竹本まことさん

美合小学校6年生

令和7年11月19日、ユンコーチ、戸松選手の指導でアーチェリーを体験しました。



学習を終えてどうでしたか？

- ・見た目簡単そうだったけど、矢が思ったところにいかなくて難しかった。
- ・選手の弓は引っ張るとがすごく硬くて、それを戸松選手は軽々と引いていてすごいと思った。
- ・大きい的でも真ん中に当てるのは難しく10点取れる選手はすごいと思った。

またやってみたい。



美合小学校6年
栗田悠楓さん 細井涼介君 山田はんなさん

熱心に指導する
ユンコーチ

愛知県アーチェリー協会理事、
2020東京オリンピック女子
ナショナルチームコーチ



「今後の目標」
地元でこれほど大きな大会が開催されるまたとない機会だと思います。この縁をしっかりと生かせるように、まず4月の選考会を突破して、皆さんの応援をいただきアジア大会で金メダルを取れるように頑張りたいと思います。そして、その先のロサンゼルスオリンピックも今回のアジア大会を経験し、更に強くなって挑みたいと思っています。

「アジア大会に期待すること」
大きなスポーツ大会が開催されることで街が活気づき、大会開催に向かって人々が一致団結して協力しあう絶好の機会だと思っています。大会を機により岡崎が盛り上がることを期待しています。

「子どもたちに伝えたいこと」
スポーツならではの価値観を伝えることができればと思っています。子どもたちと一緒に、スポーツを通じて切磋琢磨することで、リスペクトできればと考えています。

「アーチェリーの魅力」
アーチェリー競技は自分との闘いです。もちろん最初からの真ん中に当たるわけではなく、練習を重ねることで技術を高めていきます。そして狙った的に当たった時の爽快感と達成感。これまで続けてきて良かった、努力が報われたと思う瞬間です。もちろん試合なので、対戦相手はいますが、自分自身としっかり向き合い闘うことが魅力と感じています。



戸松大輔 選手
2026年リカーブ部門
ナショナルチーム選手

特集

岡崎市が、アジアの舞台に！

愛知・名古屋2026大会

今年9月から10月に開催する愛知・名古屋2026大会。アジア競技大会の日本での開催は1994年の広島大会以来32年ぶりとなり、アジアパラ競技大会については、日本初開催となります。アジア最大のスポーツの祭典をみんなで応援しましょう。

スポーツ振興課 ☎23・6363 FAX23・7182

岡崎で応援できる！

会場 岡崎中央総合公園

第20回アジア競技大会
(2026/愛知・名古屋)

9月19日(土)
～10月4日(日)

実施競技 41競技

岡崎市 競技種目
アーチェリー、野球、
バレーボール

第5回アジアパラ競技大会
(2026/愛知・名古屋)

10月18日(日)
～24日(土)

実施競技 18競技

岡崎市 競技種目
パラアーチェリー、
座位バレーボール



開催1年前イベント

令和7年10月26日、開催1年前イベントとして、岡崎中央総合公園で「愛知・名古屋2026 1年前イベント Last round」が開催されました。当日は多くのかたが訪れ、岡崎市内で開催予定のアーチェリーやバレーボール、座位バレーボールなど様々なスポーツを体験し、大会への期待の高まる1日となりました。

太田さんご家族に聞きました

楽しかったけど思ったより難しかった。ぜひ、本番の試合も見たいと思いました

思ったところに
いかなかったけど、
またやってみたい！

